

平成24年度第11回公立大学法人熊本県立大学教育研究会議 議事録

日時：平成25年2月18日（月）10時00分～11時20分

場所：熊本県立大学大会議室

出席：学長 古賀 実  
副学長 半藤 英明  
事務局長 益田 和弘  
文学部長 山田 俊  
環境共生学部長 堤 裕昭  
総合管理学部長 松尾 隆  
地域連携センター長 松添 直隆  
学術情報リサーチセンター長 三浦 章  
環境共生学研究科長 北原 昭男  
熊本日日新聞社新聞博物館長 平野 有益  
昭和女子大学大学院特任教授 渡辺 満利子  
欠席：熊本県公立高等学校長会会長 森塚 利徳

事務局：田代事務局次長、元島教務入試課長、安達学生支援課長、福永総務課長、阪本企画調整室長、田中学術情報リサーチセンター事務長、前田地域連携センター事務長、教務入試課阿蘇品班長

1 開会（進行：田代次長）

2 学長挨拶

3 議事（議長：古賀学長）

（1）審議事項

① 平成25年度入学者選抜における合格者の決定について

1）私費外国人留学生入試

事務局教務入試課から、資料1-1に基づき、「私費外国人留学生入試は、募集人員若干名に対し、6名が志願、受験した。志願者の国籍は、中国、韓国、台湾。各学部で合否判定を行っていただいた。」との説明があった。

続いて、各学部長から資料1-2に基づき説明があった。文学部長から、「日本語日本文学科に3名、英語英米文学科に1名が志願、受験したが、得点が低く6割に満たないため、不合格としたい。」との説明があった。総合管理学部長から、「総合管理学科に2名が志願、受験したが得点が6割を超えた1名を合格とし、得点が6割に満たない1名については、不合格としたい。」との説明があった。

審議の結果、案のとおり承認した。

## 2) 大学院文学研究科春季募集

事務局教務入試課から、資料2-1に基づき、「文学研究科日本語日本文学専攻博士前期課程は、春季募集人員2名に対して、5名が志願、受験した。文学研究科英語英米文学専攻博士前期課程は、春季募集人員2名に対して、4名が志願、受験した。文学研究科日本語日本文学専攻博士後期課程は、春季募集人員1名に対して、1名が志願、受験した。英語英米文学専攻博士後期課程は、春季募集1名に対して、1名が志願、受験した。」との説明があった。

続いて、文学研究科長から、資料2-2に基づき、「日本語日本文学専攻博士前期課程については、基準点を上回っている一般選抜に志願、受験した1名と専門職業人特別選抜に志願、受験した2名の合わせて3名を合格としたい。外国人留学生特別選抜に志願、受験した2名については、基準点に満たないので、不合格としたい。英語英米文学専攻博士前期課程は、一般選抜に4名が志願、受験した。4名とも基準点を上回っているので合格としたい。日本語日本文学専攻博士後期課程については、1名が志願、受験した。基準点を上回っており合格としたい。英語英米文学専攻博士後期課程については、1名が志願、受験した。基準点を上回っており合格としたい。」との説明があった。

審議の結果、案のとおり承認した。

## 3) 大学院環境共生学研究科春季募集

事務局教務入試課から、資料3-1に基づき、「環境共生学研究科博士前期課程は、春季募集人員若干名に対して、8名が志願、受験した。環境共生学研究科博士後期課程は、春季募集人員3名に対して、5名が志願、受験した。」との説明があった。

続いて、環境共生学研究科長から、資料3-2に基づき、「博士前期課程については、基準点を上回っている一般選抜に志願、受験した6名全員と社会人特別選抜に志願、受験した2名のうち1名の合わせて7名を合格とし、社会人特別選抜で、基準点に満たない1名を不合格としたい。博士後期課程については、基準点を上回っている一般選抜に志願、受験した4名全員と社会人特別選抜に志願、受験した1名の合わせて5名を合格としたい。」との説明があった。

審議の結果、案のとおり承認した。

## 4) 大学院アドミニストレーション研究科春季募集

事務局教務入試課から、資料4-1に基づき、「アドミニストレーション研究科博士前期課程は、秋季及び春季を合わせて募集人員20名に対して、春季には8名が志願、受験した。アドミニストレーション研究科博士後期課程については、秋季及び春季を合わせて募集人員4名に対して、4名が志願、受験した。」との説明があった。

続いて、アドミニストレーション研究科長から、資料4-2に基づき、「博士前期課程については、基準点を上回っている一般選抜に志願、受験した2名全員と社会

人特別選抜に志願、受験した6名のうち5名の合わせて7名を合格とし、社会人特別選抜で、基準点に満たない1名を不合格としたい。博士後期課程については、基準点を上回っている社会人特別選抜に志願、受験した4名全員を合格としたい。」との説明があった。

審議の結果、案のとおり承認した。

## ②特任講師の任用について

事務局学生支援課長から、資料5-1に基づき、「文部科学省の補助事業「産業界のニーズに対応した教育改善・充実体制整備事業」に選定され、産業界のニーズ収集や各種アンケートから得られる本学の教育活動への評価や諸情報の集約・管理・分析、キャリア教育の評価手法の開発等に取り組むこととしている。様々なタイプのデータの集計・解析を専門に行うため、資料5-2の対象者について、特任講師として任用したい。」との説明があった。

審議の結果、案のとおり承認した。

## ③平成25年度非常勤講師の採用について

事務局教務入試課から、資料6に基づき、平成25年度非常勤講師採用について、第10回教育研究会議（平成25年1月21日開催）時点で未定であったもの、常勤講師の退職等に伴うもの等について採用案の説明があった。

審議の結果、案のとおり承認した。

## (2) 報告事項

### ①平成25年度一般入試の出願状況について

事務局教務入試課から、資料7に基づき、各学部学科の前期日程、後期日程毎の志願者数、志願倍率及び前年度から増減数について説明があった。また、平成21年度からの出願状況の推移、平成25年度センター試験科目別の平均点、都道府県別のセンター試験出願者数の増減、他大学の出願状況について報告があった。

## 4 その他

次回日程 第12回 平成25年3月5日（火）午前11時～ 本部棟2階大会議室

## 5 閉会